

テクニカルインフォメーション

プラスチック部品の塗装

ウノHD 混合比

A 1.6.3

プロセス説明

PREP'ART A 1.1 – A 1.6. で推奨されている適切な手順に従い、塗装目の前処理を行ってください。

使用する各製品のテクニカルデータシートに記載の指示も、順守してください。

下地

- 1 および 2 は、硬質プラスチック塗装向けの高光沢仕上げ、つや消し、ならびにテクスチャー仕上げの塗膜
- 3 は、PU フォーム向けの高光沢仕上げ塗膜

プラスチック素材用の調色処方は、カラーエクスプローラーオンラインやショップマスターで確認することもできます。これらの処方には、塗膜オリジナルの光沢レベルや、テクスチャーを再現するために必要な製品（スペシャルマット 09、フレックス、MT 900）が含まれます。

安全に関する注意

本製品には、取り除けない 0.1 μm 未満の細かい粒子が含まれている可能性があります。

業務用向けに限定された製品です。

これらの製品を使用される際には、労働安全衛生ガイドラインに従い個人保護具を着用してください。

下記のピクトグラムを参照することで、処方の種類を簡単に見分けることができます。

■ : 高光沢仕上げの処方

■ : つや消し、または半つや消しの処方

■ : テクスチャー仕上げの処方

本文書内のデータは、現時点での弊社の知識と経験に基づいて提供しております。弊社の製品を使用した作業、ならびに塗装に影響を及ぼす可能性のある様々な要因を考慮すると、本書で提供されている情報に関わらず、製品使用者それぞれにおいて調査や試験を実施する必要があります。本文書内の記述、図表、写真、値、比率、重量などは、一般的な情報に限定して提供しており、事前の通知なしに内容が変更されることがあります。また、製品仕様など、契約上同意した製品の品質とは区別して取り扱うものとします。最新版の文書が、全ての古い文章より優先されます。最新版は、Web サイト www.rmpaint.com または、営業担当者から入手することができます。弊社の製品使用者は、所有権、法律、規定など責任を持って順守しなければなりません。

R-M Automotive Refinish Paints, Z.I. du Merret F-60676 Clermont de l'Oise Cedex, Tel. (+33) (0) 3 44 77 77 77, 12/2014



テクニカルインフォメーション





プラスチック部品の塗装

ウノHD 混合比

A 1.6.3



1. 硬質プラスチック

2. 硬質プラスチックのつや消し、およびテクスチャー仕上げ

	高光沢 	ウノHD:	100% (vol.)	色により異なる	
		H 9000:	25% (vol.)	27 g	
		SC 850:	25% (vol.)	22 g	
	つや消し 	テクスチャー 	ウノHD:	100% (vol.)	色により異なる
			H 9000:	25% (vol.)	27 g
			SC 850:	25% (vol.)	22 g

注意: 高光沢仕上げの塗膜の光沢を低下させたり、テクスチャー模様を付加することも可能。この場合は、テクニカルデータシートのスペシャルマット 09 と MT 900 をご参照のこと。

3. PU フォーム

	高光沢 	ウノHD:	100% (vol.)	
		フレックス:	20% (vol.)	
		H 9000:	30% (vol.)	
		SC 850:	25% (vol.)	

安全に関する注意

本製品には、取り除けない 0.1 μm 未満の細かい粒子が含まれている可能性があります。

業務用向けに限定された製品です。

これらの製品を使用される際には、労働安全衛生ガイドラインに従い個人保護具を着用してください。